

# あきやま子どもクリニックニュース2016年12月号



今年も残りひと月になりました。私にはとても変化のある年で、日本小児保健協会会長、東京都教育委員という重責を担う立場になりました。この私をいつも支えてくれているクリニックのスタッフに心から感謝をしたいと思います。来年も忙しい年になりそうですが、よろしくお願ひします。良いお年をお迎えください。

## 院長より

### 「早朝診療勤務の山田さん」

山田さんはH11.7.23(当時63歳)より、早朝診療の時間帯のみ勤務してくださっています。勤務は7時から9時までですが、毎日6時30分前にはクリニックに来て、診療の準備、掃除をしてくださっています。診察セットが毎日きちんとセットされているのは山田さんのおかげです。

また、この17年間に休まれたのは親戚の冠婚葬祭とご自分の診療日だけで、まさに皆勤賞です。それに毎朝クリニックまで山田さんを車で送って下さっていたご主人にも心から感謝したいと思います。

山田さんは今年80歳となられ、いよいよこの12月末で退職されます。いつもの笑顔、山田さんの朝のコーヒーがなくなるのは寂しいですが、これからもお元気で時々お顔をみせていただきたいと思っています。

心から感謝を込めて

「ご苦労さまでした。そして、ありがとうございました。」

### 「インフルエンザ予防接種」

1月からのインフルエンザ予防接種は、通常の診療時間帯に行います。

インターネットの予防接種枠で予約をしてお越しください。

接種は1月末まで行います。

## 病児保育室便り



最近、高熱のお子さんが多くなっています。お子さんは38度以上あっても、元気なことが多く、見ただけではわかりにくいです。そこで、あきやまルームでは、1日最低4回の検温を行ってお子さんの状態を把握しています。遊ぶ物も、お子さんがやりたいという物を全て受け入れずに、お子さんの病状をみて、無理のようなときには、そのことを伝え、他の遊びを提供するようにしています。その後、体調がよくなれば、スタッフから声をかけて、少しずつやりたい遊びを提供しています。

(文責 千葉美香)

## 最近の流行っている病気

乳幼児から学童にかけて嘔吐・下痢症が流行しています。

インフルエンザは三鷹市は成人に多く、子どもたちは集団の中で見られています。

感染症は流行性耳下腺炎、溶連菌感染症がみられています。

## 訪問看護ステーション

少し以前の訪問のことですが、抱っこをしても重さを感じないくらい小さく生まれ、やっと自宅に帰って来たお子さんがいました。体重が多くなると心臓が辛くなり、呼吸も辛くなっていました。小さいけれど、とても頑張っていました。時々見せる笑顔にご家族共に喜びや元気をもらうことができました。長くは自宅にいられませんでした。お父様お母様からの愛情がたくさんの日々を送り、素敵な時間を過ごせていたように思えます。

(文責 梅田可愛)

## 今月の代診と休診

7日(水)	午後診療	宗像先生
16日(金)	午後診療	宗像先生
17日(土)	早朝・午前	宗像先生
21日(水)	午後診療	宗像先生
22日(木)	午後診療	宗像先生



木曜日の午前診療は西堀先生です。

年末年始は12月28日午後～1月5日です。